

「文化芸術創造あいちづくり推進方針」の概要

1 推進方針の趣旨

「新しい政策の指針」において戦略的・重点的な政策の一つとして位置付けた「文化芸術創造あいちづくり」の推進等を図るため、「愛知の文化芸術振興に関する有識者懇談会」報告書(H18.12)等を踏まえ、次のような文化芸術振興の今日的な意義と基本的視点のもとに策定します。

本推進方針は、現行の「愛知県文化振興ビジョン」(H4.3 策定)及び「愛知文化芸術行動プラン」(H15.8 策定)に代わり、今後の施策・取組の中長期的な方向性を定め、個々の取組を推進する上での指針となります。

「文化芸術」の範囲

音楽・美術・演劇・舞踊・文学などの芸術、映像を始めとするメディア芸術、能楽・文楽・歌舞伎などの伝統芸能、民俗芸能及び茶道・華道・書道などの生活文化を総称して「文化芸術」と表現しています。

(今日的意義)

- 文化芸術は、県民一人ひとりのかけがえのない個性・自分らしさの実現や、新たなライフスタイル・ビジネススタイル(経済活動)の創出など、人々の固有性・独創性(心の豊かさ)を実現する上で一層重要な役割を果たすとともに、これまで以上に新たな価値(魅力の向上)を生み出す源泉ともなっています。

(基本的視点)

世界・未来への貢献

- 文化芸術の振興を通じて、愛知文化芸術行動プラン(H15.8)で掲げた「世界に開かれた「あいち文化」の創造と発信」からさらに歩みを進め、地球規模での交流・創造の展開や諸文化の多様な発展に積極的に貢献していくことが重要となっています。

連携・協働の推進

- 文化芸術の振興を図る上で、これまでの行政の役割を抜本的に見直し、県民、NPO・ボランティア、企業等と連携・協働し、支えあって公共的な責任を果たす「新しい公共*」へと転換していくことが必要となっています。

「新しい公共」:行政だけでなく住民、NPO(民間非営利組織)、企業等の多様な主体が協働し、支えあって公共的な責任を果たすこと。

地域社会の形成

- 地域の伝統や特性を活かした文化芸術の継承・発展を通じて、人々の心の豊かさや、地域全体の魅力、活力の向上につなげ、自主性、自立性の高い地域社会の形成、発展をめざしていくことが重要となっています。

(基本目標)

世界・未来へ
“愛知発”の
交流・創造の
展開

連携・協働に
よる文化芸術
の振興と多様
な交流の促進

文化芸術に
彩られた心
豊かな地域
社会の実現

2 目標年次及び期間

今後、10年程度の政策の基本目標及び重点方向を定めた上で、平成20年度から24年度までの5年間に取り組むべき基本課題と主な取組を示します。

3 政策の重点方向

世界・未来に貢献する文化芸術の創造と展開

- ・ 世界・未来に向けて、**愛知芸術文化センターを拠点とした芸術創造機能を一層強化するとともに、幅広い分野で国際連携を推進。**
- ・ 新たに愛知から文化芸術を世界へ発信する**国際的な芸術祭を定期的**に開催するなど、地域が一体となって取り組み、次代へと**継承・発展**。

文化芸術を担い、支える人づくり

- ・ 次代を担う子どもを対象として文化芸術を体験する機会を提供するなど、様々なアウトリーチ活動等を展開。
- ・ **新進芸術家が、愛知から世界的レベルに成長、躍進していく環境づくりを進めるとともに、文化芸術の担い手と支え手の双方を拡大・充実。**

多様な個性・価値を実現する文化芸術の場づくり

- ・ **愛知芸術文化センター等の事業展開において、様々な主体による「新しい公共」を形成し、多様な交流・創造を展開。**
- ・ **広域的、国際的な文化芸術活動への重点支援や、様々な文化の違いを尊重し、ともに発展する環境づくりなど、多様な個性・価値の実現を促進。**

地域文化の発掘・継承・発展の仕組みづくり

- ・ 地域の伝統芸能や文化財、食文化、景観等の様々な文化資源を発掘、再評価し、**地域文化の継承・発展とともに地域力の強化に結びつける。**
- ・ 地域文化を支える**NPO・ボランティア活動の支援**や、地域の自主的、主体的な取組を促進。

文化芸術政策の総合的な推進

- ・ 芸術創造機能の強化や幅広い協働を基礎とした政策推進を図るため、**県の推進体制を再構築。**
- ・ 既存施策の大胆な見直しや民間資金の活用、文化芸術政策と教育、福祉、観光、まちづくり等の他分野の政策との連携を強化。

文化芸術創造あいちづくり

<今後 10 年程度の基本目標>

- ・ 世界・未来へ“愛知発”の交流・創造の展開
- ・ 連携・協働による文化芸術の振興と多様な交流の促進
- ・ 文化芸術に彩られた心豊かな地域社会の実現

<政策の 5 つの重点方向と 14 の基本課題>

- (1) 子どもの文化芸術体験の充実
- (2) アウトリーチ活動等の充実・拡大
- (3) 新進芸術家の育成支援
- (4) 鑑賞機会の充実・拡大

2 文化芸術を担い、支える人づくり

- (1) 地域の伝統芸能や文化財、食文化、景観等を活かした地域力の強化
- (2) 地域文化を支える NPO・ボランティア活動等の促進

1 世界・未来に貢献する文化芸術の創造と展開

- (1) 国際的な芸術祭等の広域展開と愛知文化の発信
- (2) 愛知芸術文化センターを拠点とした芸術創造の展開と国際連携の推進
- (3) 芸術と産業の融合促進

3 多様な個性・価値を実現する文化芸術の場づくり

- (1) 「新しい公共」のモデルとなる愛知芸術文化センター等の新展開
- (2) 広域的、国際的な文化芸術活動の重点支援
- (3) 多様な文化が輝く社会づくり

4 地域文化の発掘・継承・発展の仕組みづくり

5 文化芸術政策の総合的な推進

- (1) 推進体制の充実・強化
- (2) 従来施策の見直しや民間資金の活用

4 基本課題と主な取組

<14の基本課題>

<30の主な取組>

<p>1 世界・未来に貢献する文化芸術の創造と展開</p>	<p>(1)国際的な芸術祭等の広域展開と愛知文化の発信</p> <p>(2)愛知芸術文化センターを拠点とした芸術創造の展開と国際連携の推進</p> <p>(3)芸術と産業の融合促進</p>	<p>国際芸術祭等の定期的開催 総合的な文化芸術の発信力、訴求力の強化</p> <p>芸術創造機能の強化 複合機能やストックの活用 国際的なパートナーシップの構築</p> <p>大学や企業等との連携促進 メディア技術等を活かした取組の推進</p>
<p>2 文化芸術を担い、支える人づくり</p>	<p>(1)子どもの文化芸術体験の充実</p> <p>(2)アウトリーチ活動等の充実・拡大</p> <p>(3)新進芸術家の育成支援</p> <p>(4)鑑賞機会の充実・拡大</p>	<p>子どもの文化芸術体験機会の拡大・充実 子どもの感性や想像力を育む環境づくり</p> <p>アウトリーチ活動等を充実・拡大 アートマネージャー等の人材育成</p> <p>活動発表・交流の場づくり 国際的に活躍・発展する機会の拡大</p> <p>多様な情報の発信・交換の場づくり 地域間連携による鑑賞機会の拡大</p>
<p>3 多様な個性・価値を実現する文化芸術の場づくり</p>	<p>(1)「新しい公共」のモデルとなる愛知芸術文化センター等の新展開</p> <p>(2)広域的、国際的な文化芸術活動の重点支援</p> <p>(3)多様な文化が輝く社会づくり</p>	<p>愛知芸術文化センター等の新展開 連携・協働による文化芸術活動の場づくり</p> <p>広域的、国際的な文化芸術活動の重点支援 助成制度等の有効活用</p> <p>多文化共生社会づくり 特色ある生活文化等の継承・発展</p>
<p>4 地域文化の発掘・継承・発展の仕組みづくり</p>	<p>(1)地域の伝統芸能や文化財、食文化、景観等を活かした地域力の強化</p> <p>(2)地域文化を支えるNPO・ボランティア活動等の促進</p>	<p>地域の文化芸術資源の発掘・再評価 文化芸術資源を活かした地域力の強化</p> <p>NPO・ボランティア活動の支援促進 連携・協力の仕組みづくり</p>
<p>5 文化芸術政策の総合的な推進</p>	<p>(1)推進体制の充実・強化</p> <p>(2)従来施策の見直しや民間資金の活用</p>	<p>組織・機構の充実 市町村との連携強化 他分野との有機的連携</p> <p>施策・取組の評価と改善 民間資金等の活用</p>

<取組の内容 (うち重点的な取組内容)>

国際芸術祭を2010年(平成22年)に初回開催、あいち国際女性映画祭のグレードアップ
愛知芸術文化センターの情報発信力の強化、県内文化施設間の連携強化

県美術館、県芸術劇場、県陶磁資料館における文化芸術の創造・発信

愛知芸術文化センターでの分野横断的な芸術創造の推進、芸術と都市機能等との連携強化
アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟の活用、多様な国際ネットワークづくり

県立芸術大学と企業との連携促進、CATVの地域チャンネルを活用した新たなメディア・ネットワークづくり
先駆的な芸術創造の推進、映画・アニメーションなどのデジタルコンテンツ産業の振興

「あいち子ども芸術大学」の開催、子どもの文化活動の育成、「総合的な学習の時間」への支援・協力
ふるさとの遺産のサポート、生活を支える「ものづくり」体験機会の提供

芸術系大学との連携による普及・啓発活動等の推進、若手芸術家と市町村の連携強化
アート・マネジメント研修の実施、専門図書等の提供、インターンシップの受入れ

「新進アーティストの発見 in あいち」の実施、芸術活動を活かした交流の場づくり
「文化新人賞」による若手芸術家の表彰、新進芸術家に焦点を当てた企画展等の実施、海外留学や国内研修情報の提供
実演家団体等との連携強化、CATVの地域チャンネルを活用した新たなメディア・ネットワークづくり(再掲)、鑑賞支援プログラム等の充実
市町村連携の促進、「移動美術館」等の開催、県美術館や陶磁資料館等の所蔵作品の有効活用

多様な協働を創出する芸術家等の溜まり場づくり、愛知芸術文化センター等の館内スペースの有効活用
愛知芸術文化センターにおける全館的な共同企画の実施、「あいちの晴れ舞台(仮称)」の提供、ボランティア活動の促進

県の文化活動事業費補助制度の見直し
国、公的機関等の各種助成制度の活用

多言語での文化情報の提供等の推進、(財)愛知県国際交流協会による支援促進
伝統的な生活文化の普及促進、伝統的工芸産業の振興、産業陶磁関連の展示、小原美術工芸和紙作品の展示等、三河の山里活性化

文化財の保存・継承、ふるさとの遺産のサポート(再掲)、民俗芸能大会等の開催、文化資源を活かした活動への支援
都市と農山漁村の交流促進、産業観光施設等の活用、地域文化資源のデジタル化

文化ボランティアの支援・促進
地域文化のローカル・ネットワークづくり

関係機関・団体の機能強化、国際芸術祭の推進組織の設置、県立芸術大学との連携強化
市町村文化行政ネットワーク会議の開催、市町村文化研究会の開催
部局横断的な連携体制の強化

自立的かつ継続的な改善、透明性・客観性等の確保

民間の資金・ノウハウの導入、(社)企業メセナ協議会との連携強化